

「多職種による市民公開講座を通じた心不全療養指導および心臓リハビリテーションの地域啓発に関する介入研究 ―岡山県北部における住民の知識・意識・行動変容の評価―」へのご協力をお願い

代表者 所属：津山中央病院 循環器内科 職名：部長 氏名：藤本 竜平
共同担当者 所属：津山中央病院リハビリテーション部 職名：理学療法士 氏名：渡邊 千洋

1. 目的

岡山県北部は、高齢化が進むなかで心血管疾患の有病率が高く、心不全再入院率の高止まりも課題である。また、心臓リハビリテーション（以下「心リハ」）の実施施設が限られており、住民への普及啓発が遅れている現状がある。本研究では、心不全再発予防における心リハ・生活習慣管理・栄養指導などをテーマとした多職種連携による市民公開講座を通じて、地域住民の知識・意識・行動の変化を測定し、地域における心不全療養指導の定着可能性と啓発効果を検証することを目的とする。

2. 対象と方法

【対象】

岡山県北部地域（津山市、真庭市、美作市、新見市、高梁市、鏡野町、勝央町、奈義町、美咲町、久米南町、西粟倉村、新庄村 など）に在住し、令和 7 年 12 月 6 日開催の市民公開講座「みんなで知ろう！心臓病の治療とリハビリ・栄養について」（会場：津山中央病院リハビリテーションセンター・ペンタホール）に参加した成人（20 歳以上）の市民。

【方法】

質問紙アンケート調査（無記名・任意回答）を 3 時点で実施：

1. 講座前（ベースライン）
2. 講座後（直後の変化）
3. 1 か月後（行動実行の有無）

アンケート内容は以下を含む：

- 心不全・心リハに関する知識
- 生活習慣・栄養管理への態度・意識
- 医療相談・行動変容への意図・実行
- 講座の理解度・満足度（事後のみ）

- 自由記述（意見・感想など）

結果は統計解析（対応のある t 検定／ χ^2 検定など）により、講座の介入効果を定量的に評価する。

3. 研究期間

令和 7 年 11 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（5 か月間）

※講座実施日：令和 7 年 12 月 6 日

※データ収集終了後、令和 8 年 1～3 月に解析・報告予定

4. 調査票等

【使用する調査票】

研究用に作成した無記名アンケート

（A4 サイズもしくは Google フォームなど／3 時点同内容＋事後限定項目あり）を使用します。

【選択基準】

市民公開講座に参加した 20 歳以上の成人

研究説明に同意され、アンケートへの任意協力が得られた方

【除外基準】

研究目的の説明に同意されない場合

参加の意思が確認できない場合（介助者による代筆など）

同一人物による複数回答と判断される場合

5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報とは完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 岡 岳文

連絡先：電話 0868-21-8111（担当：循環器内科 藤本 竜平）